

## 札幌学院大学社会情報学部研究業績 (1996 年)

## A : 著書・翻訳

- A 9601 千葉正喜：研究者データベースにおけるヒューマンインターフェースの研究, 私学研修, 第 142 号, pp. 5 - 21, (1996)
- A 9602 千葉正喜：IntelligentPad を用いた核反応データベース利用環境の試作, 荷電粒子核反応データファイル 年次報告 95, No.9, pp. 2 - 56, (1996)
- A 9603 井上芳保(編著)：情報資本主義と二つの水準の羞恥感情—M. シェーラーの羞恥論を中心に, アムウェイ・ビジネスにみる名誉感情—ディストリビューター聞き取り調査結果から, 「失禁する身体」とアイデンティティ管理—不如意な身体への羞恥感情を超えるために, 井上芳保編『情報資本主義と名誉・羞恥感情 第 2 集』(文部省科学研究費研究成果報告書 課題番号 06801021) 所収
- A 9604 伊藤 守・小内純子\*・松岡悦子・新國三千代\*・森田 彦\*・大國充彦\*：医療制度の変容と情報システム, 電気通信普及財団研究調査報告書, No.10, pp.271-286, (1996)
- A 9605 勝井義雄：昭和新山の生成と有珠山の活動, pp. 4 - 10, 昭和新山生成 50 周年記念, 95 国際火山ワークショップ報告書, p.197, 昭和新山生成 50 周年記念国際火山ワークショップ実行委員会, 壮瞥, (1996) 所収(付 CD-ROM)
- A 9606 是永論：情報化と日常生活, pp.79-103, 情報行動と地域情報システム(東京大学社会情報研究所編), p. 445, 東京大学出版, 東京, (1996)

- A 9607 小内純子：政策展開と地域社会 (第 3 章), 地域社会変動と家族 (第 4 章), pp.66-122, 産業変動下の地域社会(岩城完之編), p.194, 学文社, 東京, (1996)

## B : 雑誌

- B 9601 浜 克巳, 皆川雅章\*：進化型学習に基づく積木問題の自律分散的解法, 日本機械学会論文集 C 編, 第 62 巻 597 号, pp.232-239, (1996)
- B 9602 T. Harada: $\Sigma$ -Hypernuclear Production by  $K^-$  Capture in Flight, *Few-body Systems, Suppl.*, 9, pp.155-160, (1995)
- B 9603 T. Harada\*, Y. Akaishi: $\Sigma$ -Hypernuclear Responses by  $^4\text{He}$  (In-Flight  $K^-$ ,  $\pi$ ) Spectra, *Prog. Theor. Phys.*, 96, pp.145-178, (1996)
- B 9604 Hayata, K.: Hole Solution for a Lennard-Jones Potential, *Journal of the Physical Society of Japan*, Vol.65, No.4, pp.1119-1120, (1996)
- B 9605 Hayata, K.: Why Are Wave Collapses Suppressible in a Vector Theory of Self-Focusing?, *Journal of the Physical Society of Japan*, Vol.65, No.4, pp.1123-1124, (1996)
- B 9606 Hayata, K.: Application of Fuzzy Set Theory to Wave Optics, *Optical Review*, Vol.3, No.3, pp.147-149, (1996)
- B 9607 Hayata, K.: Hyperslow Dynamics of Dissipative Envelope Solitons, *Optical Review*, Vol.3, No.4, pp.235-237, (1996)
- B 9608 Hayata, K.: Are Bessel Beams

- Supportable in Graded-Index Media?, *Optical Review*, Vol.3, No. 4, pp.299-300, (1996)
- B9609 Hayata, K.: A Non-Euler-Lagrangean Approach to Variational Guided-Wave Optics, *Optical Review*, Vol.3, No.4, pp.301-302, (1996)
- B9610 石井健一・川上善郎・中村 功・是永論\*・辻 大介：初期 PHS 採用者の利用実態，情報通信学会誌，Vol. 14, No.2, pp.87-94, (1996)
- B9611 金 明哲：文節係受け距離の統計分析，社会情報，札幌学院大学社会情報学部紀要，Vol.5, No.2, pp. 1-12, (1996)
- B9612 金 明哲：日本語における単語の長さの分布と文章の著者，社会情報，札幌学院大学社会情報学部紀要，Vol.5, No.2, pp.13-22, (1996)
- B9613 金 明哲：小説文における文節の係り受け距離の分布の統計的特徴，計量国語学，Vol.20, No.4, pp.168-179
- B9614 金 明哲：読点から現代作家のクセを検証する，統計数理，Vol.44, No. 1, pp.121-126
- B9615 勝井義雄：火山防災にむけて，EPOCH，日本応用地質学会北海道支部，Vol.33, pp. 1-3, (1996)
- B9616 T. Koike, T. Harada\*, Y. Akaishi: Cascade Calculation of  $K^-$ -p and  $K^-$ -d Atoms, *Physical Review*, C53, pp.79-87, (1996)
- B9617 森田 彦：学生の学習技能の分析—学習技能アンケート調査より—，社会情報，札幌学院大学社会情報学部紀要，Vol.5, No.2, pp.65-74, (1996)
- B9618 新國三千代：社会・意識調査データベース (SORD) プロジェクトの成果と課題そして今後の展望—情報システム学の視点から—，社会情報，札幌学院大学社会情報学部紀要，Vol. 5, No.2, pp.23-36, (1996)
- B9619 新國三千代\*, 石井和平\*, 小内純子\*, 田中 一\*: 1995 年度「社会・意識調査データベースの作成」事業報告，社会情報，札幌学院大学社会情報学部紀要，Vol.5, No.2, pp.119-122, (1996)
- B9620 小内純子：地域情報化政策の浸透と対応過程，社会情報，札幌学院大学社会情報学部紀要，Vol.5, No.2, pp. 47-63, (1996)
- B9621 田中 一：社会システムと情報システム—社会情報学会の意義，オフィスオートメーション学会会誌，Vol. 17, No.4-1, pp.77-81, (1996)
- B9622 田中 一：無限を媒介とする質的移行，唯物論，札幌唯物論研究会，Vol. 41, pp.32-39, (1996)
- B9623 田中 一：質問書方式による講義—会話型多人数講義，社会情報，札幌学院大学紀要，Vol.6, No.1, pp. 113-127, (1996)
- B9624 田中 一：研究過程論の拡張と社会情報学の基本的課題，社会情報，札幌学院大学紀要，Vol.6, No.2, pp.1-10, (1997)
- B9625 田中 一：情報と情報過程の層序，社会情報学，日本社会情報学会会誌，Vol.1, No.1, (1997)，掲載予定
- C：講演・報告（口頭発表）**
- C9601 千葉正喜：IntelligentPad による核データ情報の資源化，情報処理学会第 24 回情報メディア研究会，情報処理学会研究報告，Vol.96, No.2, pp. 23-30, (1996)
- C9602 Masaki CHIBA: IntelligentPad

- for Exchanging and Reusing Nuclear Reaction Data Information as Shared Resources, IAERI-Conf 96-008, pp.320-325, (1996)
- C 9603 浜 克巳, 皆川雅章\*: 自律エージェント群による配送問題の分散的解法, 第6回インテリジェントシステム・シンポジウム, pp.360-361, 大阪, '96年10月
- C 9604 原田 融: ハイパー核構造と対称性, 基研研究会"Y N相互作用とその関連する諸問題", 京都, '96年3月
- C 9605 原田 融: ハイパー核の励起スペクトル, 研究会"ストレンジネスと原子核", 立科, '96年7月
- C 9606 原田 融\*, 岡部成玄, 北川 尚: シグマハイパー核の分子的構造, 日本物理学会 1996 年秋の分科会, 佐賀, '96年10月
- C 9607 原田 融: ハイパー核の生成, とくにシグマハイパー核, "ハイパー核最前線—新展開への期待—" ワークショップ, 福岡, '96年10月
- C 9608 平田雄一, 奈良 寧, 大西 明, 原田 融\*: 微視的シミュレーション理論を用いた静止  $\Xi^-$  反応の分析, 日本物理学会 1996 年秋の分科会, 佐賀, '96年10月
- C 9609 井上芳保: 差別する(不)快感の存立構造, 北海道社会学会第44回大会テーマセッション「差別研究の方法と基礎理論の再考」部会, 札幌, '96年7月
- C 9610 井上芳保: 羞恥の欺瞞にみる強制的均一化の痕跡—M. シェーラーの羞恥論における教育批判の再考, 日本社会学会第69回大会一般研究「教育」部会, 沖縄, '96年11月
- C 9611 石井健一・川上善郎・中村 功・是永論\*・辻 大介: PHS はどのように利用されているか, 第13回情報通信学会, 東京工業大学, '96年6月
- C 9612 石井和平: ネット社会学の視角, 第44回北海道社会学会, 北海道, '96年7月
- C 9613 石井和平: インターネット・支援・コミュニティ, 第1回日本社会情報学会大会, 東京, '96年11月
- C 9614 石井和平: ネット社会学の地平, 第69回日本社会学会大会, 沖縄, '96年11月
- C 9615 金 明哲: 助詞の分布に基づく文章の著者の認識(I), 文部省科学研究費・重点領域研究「人文科学とコンピュータ」数量的分析シンポジウム論文集, pp.49-54
- C 9616 金 明哲: 助詞の分布に基づいた文章の原著者の認識, 日本行動計量学会第24回大会論文抄録集, pp.144-147
- C 9617 金 明哲: The stylometry: Statistical Analysis of Literary Styles, 韓国高麗大学統計研究所, '96年
- C 9618 勝井義雄: 樽前山の噴火について, 防災シンポジウム, 苫小牧市文化会館, '96年7月
- C 9619 勝井義雄: 北海道駒ヶ岳の1996年噴火—空撮ビデオ—, 駒ヶ岳火山勉強会, 森町, '96年9月
- C 9620 勝井義雄: 生きている地球—火山列島日本・北海道はいま—, 札幌学院大学創立50周年記念, 第20回学術講演会, 札幌市共催ホール, 札幌, '96年10月
- C 9621 小池貴久, 赤石義紀, 原田 融\*: エキゾチックヘリウム原子カスケード過程の新しい取り扱い, 日本物理学会第51回年会, 金沢, '96年4月
- C 9622 小池良光, 原田 融\*: 相対論的平均

- 場によるハイパー核の研究, 日本物理学会 1996 年秋の分科会, 佐賀, '96 年 10 月
- C 9623 小池貴久, 布施 泉, 赤石義紀, 原田 融\*:  $^4\text{He}-\Xi^-$  原子とダブル  $\Lambda$  ハイパー核の生成, 日本物理学会 1996 年秋の分科会, 佐賀, '96 年 10 月
- C 9624 是永論: サマリートーク—道具としての言語=言語としての道具—, 第 6 回社会と情報に関するシンポジウム, 札幌学院大学, '96 年 7 月
- C 9625 前田 潤, 狩野 陽\*, 総合病院における心理臨床—リエゾン事態としての事例研究(1)—, 日本心理学会第 60 回大会発表論文集, p.201, 立教大学, '96 年 9 月
- C 9626 松浦易広, 浜 克巳, 皆川雅章\*: GA による最適経路探索に関する基礎研究, 第 73 期日本機械学会通常総会講演会, pp.53-54, 習志野, '96 年 4 月
- C 9627 皆川雅章\*, 嘉数侑昇: 空間再配置問題の自律分散的解法: EP による挙動関数の獲得, 第 8 回自律分散システムシンポジウム, pp.337-342, 東京, '96 年 1 月
- C 9628 皆川雅章\*, 嘉数侑昇: 積木問題の自律分散型解法: 競合解消に関する実験的考察, 第 73 期日本機械学会通常総会講演会, pp.47-48, 習志野, '96 年 4 月
- C 9629 皆川雅章\*, 嘉数侑昇: 群衆内移動動作のシミュレーション: 挙動関数の獲得, ファジイシステムシンポジウム, pp.793-794, 東京, '96 年 6 月
- C 9630 皆川雅章\*, 嘉数侑昇: 群エージェント間の衝突回避戦略獲得の 1 方法, 日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス講演会'96, 宇部, pp.937-938, '96 年 6 月
- C 9631 Minagawa, M.\* and Kakazu, Y.: Multiple Robots Navigation in Cellular Space: Acquisition of Collective Behavior, *Proceedings of the Japan-USA Symposium on Flexible Automation*, ASME, pp. 1517-1523, Boston, July 1996.
- C 9632 Minagawa, M.: A Case Study of Constrained Graph Drawing: Mechanical Parts Dimensioning, Adaptive Distributed Parallel Computing Symposium. Dayton Ohio, 1996
- C 9633 皆川雅章: 積木をするロボットのシミュレーション, 日本機械学会第 74 期全国大会, 京都, '96 年 9 月
- C 9634 皆川雅章\*, 嘉数侑昇: 大規模自律エージェント群による Collective Behavior, 第 6 回インテリジェントシステム・シンポジウム, pp.175-178, 大阪, '96 年 10 月.
- C 9635 Minagawa, M.\* and Kakazu, Y.: Acquiring Decentralized Control Strategy for Cellular Warehouse, *Advances in Production Management Systems*, IFIP, pp.435-438, Kyoto, November 1996.
- C 9636 Minagawa, M.\* and Kakazu, Y.: Solving Large Scale Block Stacking Problem: A Distributed Approach, *Intelligent Engineering Systems Through Artificial Neural Networks*, ASME Press, pp.317-324, St. Louis Missouri, November 1996.
- C 9637 森田 彦: コンピュータに対する意識のプログラミング理解度への影響の分析, 平成 8 年度「情報処理教育研究集会」講演論文集, pp.721-724,

名古屋工業大学, '96 年 12 月

- C 9638 奈良 寧, 大西 明, 原田 融\*, A. Engel: (K<sup>-</sup>, K<sup>+</sup>) 反応における K<sup>+</sup> 運動量分布とハイパーフラグメント, 日本物理学会第 51 回年会, 金沢, '96 年 4 月
- C 9639 奈良 寧, 大西 明, 原田 融\*, 新村昌治: (K<sup>-</sup>, K<sup>+</sup>) 反応における  $\Xi$  運動量分布の  $\Xi$ -N ポテンシャル依存性, 日本物理学会 1996 年秋の分科会, 佐賀, '96 年 10 月
- C 9640 Y. Nara, A. Ohnishi, T. Harada\*, S. Shinnmura: Study of (K<sup>-</sup>, K<sup>+</sup>) reaction within the Quantum Molecular Dynamics Approach, *Proceedings of the 25th INS International Symposium on Nuclear and Particle Physics with High-Intensity Proton Accelerators*, Tokyo, December (1996)
- C 9641 新國三千代: 社会・意識調査データベースの構築における共同研究と地域貢献, 呉大学社会情報学部シンポジウム報告集, pp.26-29, (1996)
- C 9642 新國三千代\*, 石井和平\*, 小内純子\*, 田中 一\*: 社会・意識調査データベースの構築の現状と課題そして今後の展望, 第 69 回日本社会学会大会, 沖縄, '96 年 11 月
- C 9643 田中 一: 社会情報学の現状と今後の展望, 呉大学社会情報学部シンポジウム報告集, pp. 4-11, (1996)
- C 9644 田中 一: 無限を媒介とする質的移行と社会情報学, 学部研究会, 札幌学院大学社会情報学部, '96 年 10 月
- C 9645 田中 一: 情報過程の層序と社会情報学, シンポジウム「社会情報学の誕生」, 日本学術会議社会学研究連絡委員会, '96 年 11 月
- C 9646 田中 一: 無限を媒介とする情報過程の層序と社会情報学, 第 1 回研究大会, 日本社会情報学会, '96 年 11 月

#### D : その他

- D 9601 井上芳保: 十分に語り得なかったルサンチマンの問題, 日本社会臨床学会編『シリーズ「カウンセリングと現代社会」を考える会通信』第 6 号, '96 年 1 月 21 日発行
- D 9602 井上芳保: 自分暴き体験としての自己啓発セミナー, pp.92-96, AERA MOOK 12—社会学がわかる。., 朝日新聞社, '96 年 2 月 10 日発行
- D 9603 井上芳保: 差別する快感と不快感: 思考停止から離脱を一差別落書き事件を考える, 共同通信社より全国の地方紙等に配信 '96 年 7 月 30 日『日本海新聞』, '96 年 8 月 2 日『京都新聞』, '96 年 8 月 5 日『北海タイムス』等々掲載
- D 9604 金 明哲: 「読点」で作家が分かる, 毎日新聞, '96 年 1 月 18 日 (夕刊)
- D 9605 大國充彦: 集団—日本的な集団のあり方をめぐる諸問題 (第 6 章), pp. 51-62, ソシオロジカル・イマジネーション (澤井敦・鈴木智之他著), 八千代出版社, (1997)

(\*: 共著者中の札幌学院大学社会情報学部教員をしめす)